

WHX Osaka

Formerly Japan Health



Dr. Phyo Myat Khaing

会社・団体名

Grand Hantha International Hospital

役職

CEO

🌐 Location ミャンマー

プロフィール

Dr. Phyo Myat Khaing 氏は、ヤンゴンの Grand Hantha International Hospital の CEO として、2017 年より病院の経営と組織運営を統括しています。また、2018 年からは MPHA の CEC メンバーとしても活動しています。University of Medicine (I), Yangon にて M.B.,B.S. を取得した後、一般医として2年間臨床に従事し、続いて Nargis Rehabilitation Project の医療チームリーダーとして地域医療支援に貢献しました。その後、北京の University of International Business and Economics にて MBA を取得し、医療と経営の両面にわたる専門性を確立しました。2010 年には Yuzana Group of Companies に加入し、食用油精製部門のマネージャーとして管理業務を担当。その後、Grand Hantha International Hospital の開発プロジェクトに初期段階から深く関わり、各プロジェクトチーム間の調整や進行管理を担うなど、病院の立ち上げに重要な役割を果たしました。語学にも堪能で、ミャンマー語、英語、中国語を流暢に使いこなします。

組織紹介

ヤンゴンで最も人口密度の高い地域の一つであるカマユット地区という戦略的な立地にあります。ナーナットー通りとチーミンダインカンナー通りの目立った交差点に位置するこの病院は、患者や訪問者にとって非常に視認性が高く、アクセスしやすい環境を提供しています。国際的に訓練されたすべての主要医療分野の専門医がサポートする当病院は、年間365日、24時間体制で高品質の医療サービスを提供しています。700床の入院病床（ICU、CCU、HDU、小児科ユニット）、完全な産科病棟、高度な中央監視システム、デラックススイートからロイヤルクラスのスィートまでを含む包括的な設備を備えた当病院は、快適な環境で患者中心のケアを提供しています。グランドハンタには、17のモジュール式手術室と、世界的な感染管理基準に基づいて構築されたCSSDを備えた最先端の外科複合施設があります。当院の高度な画像診断部門には、シーメンス社製の 3T MRI、384 スライスデュアルソース CT スキャナー、デジタル透視検査、トモシンセシス機能付き 3D マンモグラフィー、DEXA スキャン、総合的な超音波サービスなどの最先端技術が備わっています。完全に自動化された検査室と院内薬局が、シームレスな診断と治療をさらにサポートします。また、病院には、外来診療所、カテーテル検査室、化学療法センター、日帰り手術センター、歯科および耳鼻咽喉科センター、糖尿病および栄養診療所、整形外科およびリハビリテーションセンター、血液透析ユニット、内視鏡検査室、結石破碎術室、放射線腫瘍学など、さまざまな専門センターがあります。さらに、ウェルネスセンターでは、血液検査、超音波、X線、心エコー検査、マンモグラフィー、支払いサービスなどの予防検診のための便利なワンストップサービスを提供しており、すべてスムーズで効率的な患者体験を保証するように設計されています。グランドハンタ国際病院は、ヤンゴンコミュニティとその周辺地域に世界クラスの包括的でアクセスしやすいヘルスケアを提供するという約束を守り続けています。